

必ず保存して下さい

# 取扱説明書

## はじめに

このたびは本製品をお買いあげ頂きまして有難うございます。この取扱説明書は安全な作業を行って頂くため、製品の正しい取扱方法・簡単な点検・及び手入れについて説明してあります。ご使用前によく読んで頂き、またお読みになった後、必ず大切に保存しておいて下さい。なおこの説明書は柄杓型フムキの分解式・テラックタイプの共通のものとなっております。

## 安全な作業をするために

特に重要と考えられる取扱上の注意事項について下記のように表示してあります。

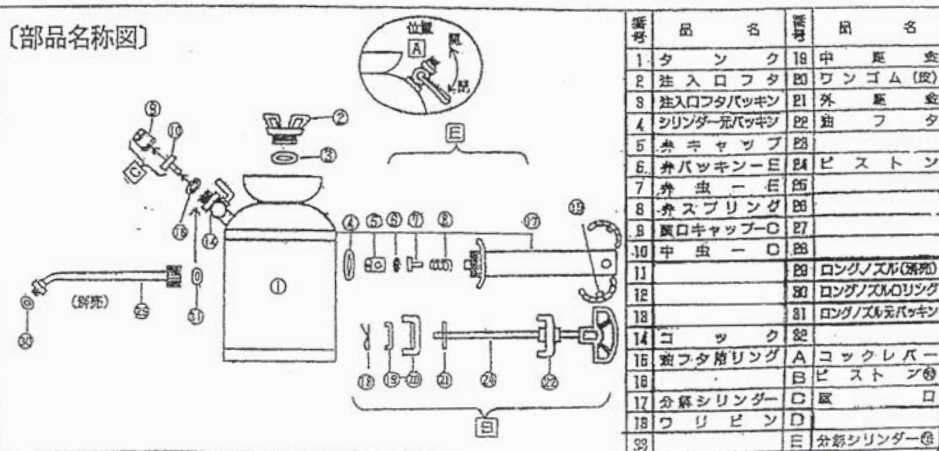
△ 警告	守らないと重傷事故を起す恐れのある操作手順や状況
△ 注意	守らないと負傷事故を起す恐れのある操作手順や状況
△ 重要	守らないとフムキの損傷を起す恐れのある操作手順や状況

## 使用用途

園芸用の防除、薬剤散布を目的に作られています。他の目的に使用しないで下さい。詳しくは最寄りの取扱店でお問い合わせ下さい。

## ご使用方法

- 1 注入口フタ②をはずして液が入るように用意してください。
- 2 別の容器に規定の倍率に薄めておいた薬剤をタンク①内にいれてください。
- △ 注意 3 注入口フタ②をしめてコックレバー(A)が開になっているかよく確かめてください。
- △ 警告 4 次にピストン⑭により加圧してください。(この時液容量1ℓで30回以上の加圧は絶対しない事)
- 5 規定の加圧ができたならばコックレバー(A)を開にして散布作業を行ってください。



裏面もお読みください

## △ 注意 ご使用前の注意

- 1 本機は、園芸用の防除薬剤散布を目的に作られています。薬品メーカーに指定された希釈倍率に従って下さい。
- 2 ピストン⑭による加圧は、片手で行うように設計されています。(液容量1ℓで30回以上の加圧しないで下さい。)
- 3 散布作業前に重度な過労・病氣・薬物の影響・その他の理由により正常な作業が出来ない人(酒気をおびた人)は散布作業は行わないこと。
- 4 散布をする前に当り服装は、帽子・保護マスク・保護手袋・作業クツ等防除作業に適正な服装にすること。

## △ 注意 作業中の注意

- 1 風向に注意し、農薬の被ばくと環境汚染のないように作業すること。
- 2 作業中は、作業に関係のない人は近づけないこと。(特に子供など)
- 3 作業中に体の異常を感じたらただちに作業を中止して、場合によっては医師の診断を受けること。
- 4 薬剤の散布中に噴口 ⑨⑩は他の人に向けない事

## △ 重要 作業後の注意

- 1 作業後は、残った薬剤、及び圧力は完全にぬきとる事。(圧力は注入口フタ②を半回転させてぬきとる。)
- 2 タンク①内部、噴口 ⑨⑩をきれいな水でよく洗い、直射日光に当たらない所に保管して下さい。
- 3 残った薬剤は、専用の容器や袋に入れて中身がわかるようにラベル等を貼って保管して下さい。

## 全般の注意

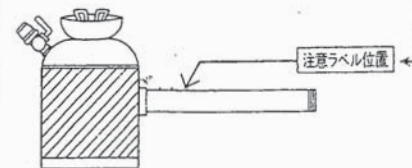
- 1 フムキを他人に貸す場合は、取扱方法を説明し、取扱説明書を読むように指導して下さい。
- 2 フムキを改造しないこと。
- 3 ガソリン・灯油・シンナー・ベンジン・塗料・強酸性・強アルカリ性の薬品等は使用しないこと。
- 4 除草剤散布に使用した後に一般防除作業を行う場合は、フムキを充分洗うこと。(除草液をおとす)

## 点検修理について

	故障の状態	原因	手 当 法
加圧しない	ピストンが戻される	弁パッキン不良 弁にゴムの付着	弁パッキン取替え ゴミを取り除く
	加圧しにくい (圧力が上らない)	ワングムの油切れ ワングムの損傷	油(鉱物性)をさす ワングムを取り替える
液もれ	パッキン部分	パッキンの損傷 ネジのゆるみ	パッキンを取り替える ネジをしめる
	其の他の部分	半田づけ	半田付けする
霧が悪い	キリの出が悪い	噴口のゴミのつまり	霧口を外しくよく洗う
	キリの状態が悪い	霧口中虫のゴミ損傷	交換が中虫をよく洗う

## 取扱重要事項

- △ 注意  
散布液が他の人にかからないようにすること。
- △ 重要  
作業後は必ずフムキを水洗いすること。
- △ 警告  
無理な加圧は、絶対にしないこと。  
加圧状態で放置しないこと。



長野市北長池1443番地の2

株式会社 麻場